

令和6年度 第7回常務理事会 議事録

（公社） 大分県臨床検査技師会

1	開催日時	令和6年12月26日（木）	18:30～20:30
2	開催場所	大分県臨床検査技師会事務所（鷺野）	現地とWeb会議
3	出席者	（1） 現地 参加 丸山,八尋,宮本,立川,三浦,濱野,矢野 （2） WEB参加 小松,渡部	
4	欠席者	注）令和7年1月の公益社団法人立ち入り調査時の指摘に伴い理事会の委任状を廃止。 （1） 事前報告あり 該当者なし 【参加者数】 9 / 9（100%） ※過半数を達成しているため、本会議の成立を宣言する。	
5	議長	丸山 晃二 代表理事	

6 報告事項

- （1） 会長業務執行状況（予定を含む）
- ① 精度管理報告会（12/23 九州支部会長会議より）・血液試料について（進捗報告）
 - ② 12/15 臨地実習指導者講習会（九州支部担当）
 - ③ 連盟WEB勉強会
 - ④ 12/23 九州支部会長会議
 - ⑤ 12/24 法人会計勉強会
 - ⑥ 12/25 災害協定打ち合わせ（大分県庁）
 - ⑦ 12/25 ビーコンプラザ訪問（第60回日臨技九州支部医学検査学会 in 大分 2026）
- （2） 副会長実務業務執行状況（予定を含む） 事前準備報告なし
- （3） 副会長総務業務執行状況（予定を含む） 事前準備報告なし
- （4） 事務局業務執行状況（予定を含む）
- ① R7/1/19開催予定 タスクシフト／シェア研修会
 - ② 第3回理事会・新年会について
 - ③ 年賀状じまい対応完了
 - ④ 賛助会員募集について
 - ⑤ 発簡文書作成 30通（請求書25通）
- 【第6回常務理事会議題】年賀状辞退についての対応
- （5） 経理部業務執行状況（予定を含む）
- ① 11/26 ポケットWiFi（48,213円）
 - ② 11/28 日臨技会員会費（+28,000円）
 - ③ 12/2 ドコモ携帯料金＋事務所WiFi（10,226円）
 - ④ 12/2 セコム（16,170円）
 - ⑤ 12/3 コピー機レンタル代（11,330円）
 - ⑥ 12/4 検査と健康展機器レンタル代（178,200円）
 - ⑦ 12/4 事務所駐車場代（30,000円）
 - ⑧ 12/4 生理 新名部門長（100,000円）
- ⇒ウェルアップ様へ
⇒はなみずき様へ
- （6） 学術部業務執行状況（予定を含む） 事前準備報告なし
- （7） 組織部業務執行状況（予定を含む）
- ① 12/02：令和6年度第7回組織部会 18:30～
 - ② 12/07：別杵地区研修会：参加17名
 - ③ R7/2/15：県西地区研修会 開催申請
 - ④ R7/2/18：大分地区研修会 開催申請
- 開催予定
開催済
【承認依頼】
【承認依頼】
- （8） 企画部業務執行状況（予定を含む） 事前準備報告なし

7 議題

(1)	【継続】学術合同講演会について : 学術部
討議内容	・前回までに概ねの内容について確認済み。 (確認)講師の同行者(非会員)の会費について
決定事項	
(2)	【継続】学術合同講演会・新春交流会について(メーカー代表挨拶?乾杯は?) : 会長
討議内容	・前年度はメーカーおよび卸業者を代表して正晃株式会社所長が挨拶、乾杯の挨拶をS y s m e xの岡部様が行った。 ・去年正晃株式会社ならば、今回はアステム株式会社にご挨拶頂くか?(候補:中島様?) ・式次第(立川事務局長が開会・司会。丸山会長挨拶、メーカー代表者挨拶。乾杯。) ・閉会の言葉は宮本副会長にお願いします。
決定事項	進捗状況と各役割について確認した。
(3)	【継続】第56回大分県臨床検査学会について : 学術部・会長
討議内容	・一般演題13演題。(9部門から演題あり) 座長選出中。※座長についても依頼および派遣依頼書が必要との意見があり、事務局へ対応依頼予定。 12月23日に表彰審査委員会を実施。⇒優秀演題賞、特別奨励賞について審議した。 中山委員長からメールで連絡される予定。令和7年1月11日の第3回理事会での承認予定。 【優秀演題賞:前年度の学会発表時に選出】田崎星叶技師(大分県厚生連鶴見病院) 【特別奨励賞:一般演題2題以上、座長1回以上】辻原隆介技師(別府医療センター)・鬼塚久弥技師(西別府病院)
決定事項	進捗状況と今後の予定について確認した。
(4)	【継続】大分県ニューリーダー育成研修会 : 企画部
討議内容	今年度、次年度以降の育成研修会について。 (丸山会長より)令和7年度都道府県技師会との関連事業予定について案という書類の中に、ニューリーダー育成研修会は令和7年度は実施しないと提案されている。 その後については、 ・各県で行う場合は名称自体を変えてもよい。 ・日臨技からは派遣をしない。日臨技から派遣を依頼する場合の費用は地方技師会負担となる。 ・独自の講師依頼にて研修会を開催しても差支えない。 (丸山会長・渡部企画部長) ・今年度はもう準備期間に充て、来年度の開催を目標とする。 ・研修会内容は、次年度の日臨技の動向に注視しながら決定しても遅くはない。 ※関連して、各都道府県から1人ずつ中央に集めて地域ニューリーダーとして行われた研修会(渡部企画部長や後藤理事が参加した研修会)はどうなるのか? →(丸山会長)一度廃止され、代替の新事業が開始される予定か?
決定事項	今年度は大分県のニューリーダー育成研修会を行わないことが承認された。
(5)	ニューリーダー育成研修会について・検査と健康展について : 会長
討議内容	検査と健康展のアンケート依頼について渡部企画部長から報告された。 丸山会長より渡部企画部長部長へ対応が依頼された。
決定事項	検査と健康展のアンケートについて渡部企画部長が対応することが承認された。
(6)	【継続】第3回理事会・施設(技師長)連絡責任者講演会・理事忘年会について : 事務局・会長
討議内容	・施設(技師長)連絡責任者講演会について質問事項は事前にまとめておく。 丸山会長より事務局へ取り纏めが依頼された。
決定事項	進捗状況を確認した。
(7)	【継続】感染性廃棄物、可燃物の廃棄契約について : 事務局
討議内容	〔第6回常務理事会議題〕産業廃棄物及び可燃物の回収について 12月14日に技師会事務所の廃棄物回収を行った。 今回、井上化学工業にお願いした。

(審議事項) ・今までは井上化学工業と単年契約で対応。⇒先方より契約継続の打診あり。 ■契約費用2万3,100円。 ※廃棄物の費用は重量による規定があり、その基準に則って廃棄料金が決定する。 ■一般処理ゴミ？が24キロ250円 ■廃プラスチック処理が150キロ100円 ※箱を買ってそこの中に入れたら、それで回収するような仕組みか。(要確認)	
決定事項	感染性廃棄物、可燃物の廃棄契約について井上化学工業と継続契約することが承認された。
(8)	【継続】定期総会電磁表決について :事務局・副会長 電磁的方法による投票方法について ・立川事務局長が九州の事務局に状況を確認。 ■佐賀県・長崎県は実施していない。 ■福岡県は総会資料は事前に紙で配布。表決に電磁表決を採用。 ※日臨技の電磁表決は各自のIDとパスワードでログインして実施するため問題ない。
討議内容	(審議事項) 技師会ホームページに会員制のサイトを準備するか？ →以前HPをリニューアルする際に業者から60万円程度の経費かかる旨の話があった。 ・令和6年度総会および令和6年度第1回理事会で総会欠席者への電磁的表決が承認されているので、ホームページを管理している会社に電子表決するシステムの見積りを依頼して、金額を基に対応を検討する。
決定事項	技師会HP内の会員制サイト作製の見積もり。電子表決するシステムの見積りを取得して、今後電磁的表決が可能な運用を構築していくことが承認された。
(9)	九州臨床検査薬卸連合賀詞交歓会参加について :会長 九州支部医学検査学会担当県が参加してPR活動を実施している。(鹿児島県担当から始まった) 令和7年1月23日の九州臨床検査薬卸連合賀詞交歓会に丸山会長と八尋副会長が参加して、来年九州支部医学検査学会担当の長崎県のPRを視察する予定。 参加費は無料。旅費交通費の支給をお願いしたい。
討議内容	九州臨床検査薬卸連合賀詞交歓会参加と参加者の旅費負担が承認された。
決定事項	九州臨床検査薬卸連合賀詞交歓会参加と参加者の旅費負担が承認された。
(10)	第8回常務理事会の日程について :事務局 令和7年1月23日(木)に九州臨床検査薬卸連合賀詞交歓会に会長出席のため1月30日(木)に変更
討議内容	第8回常務理事会の日程変更が承認された。
決定事項	第8回常務理事会の日程変更が承認された。
(11)	公益法人への大分県立ち入り調査について :事務局・会長 令和7年1月15日 10時～16時。公益法人への立ち入り監査(事務所にて) ・提出書類等について確認した。
討議内容	現状が確認された。
決定事項	現状が確認された。
(12)	【継続】70周年記念誌について :会長 副会長より以下の説明と提案があった 【第6回常務理事会】報告・決定事項 ・80頁前後で原則白黒印刷とする。(経費の関係上) ・現理事には半ページくらいの記載を予定。 ・60周年以降の理事にも記載を依頼する。
討議内容	(進捗状況)日臨技九州支部倉重支部長、大分県知事、高橋先生、手島先生に依頼予定。加島先生は辞退された。 ・”会員の言葉”では常務理事は半頁、理事は1/3頁程度の記載する。 (承認①)”会員の言葉”について、60周年～70周年の旧理事にも記載を依頼する。(1/3頁程度)。 (承認②)この10年間に、野中技師と伊賀上技師がお亡くなりになられたので追悼記事を掲載する。
決定事項	承認①②について全会一致で承認された。承認①は重複。
(13)	【継続】第7回タスクシフト実技講習会について :会長 ・現在参加者56名で残り4名参加可能。 丸山会長より、常務理事の周辺で受講可能な会員がいましたら参加打診してもらうことが依頼された。
討議内容	

- ・ 前日（令和7年1月18日）の準備について
- ・ 1月18日は16：00まで別の会議で会場を使用している。16：00～17：00までで準備を実施する。
- ・ 準備人数は4～6人。車は2台程必要か。小松理事の軽ワゴン車利用予定。
- ・ 令和7年1月11日の第3回理事会の際には、人数と参加者を確定しておく。

決定事項 進捗状況と今後の対応について確認・承認された。

（14） 【継続】事務員の雇用について : 会長

討議内容

- ・ 今年度内の雇用は無理だが、早く雇用したい。
- ・ 事務的な業務理由もあるが、事務所があるので災害拠点として事務所を機能させるには、人が必要。
- ・ 週3日（月水金）、3～4時間勤務、時給1,000～1,100円。月額約4万円くらい。

- ・ 勤務管理の為にタイムカードが必要→セコムのカードを事務員用に作成すれば、管理可能。
- ・ 交通費の支給が必要か？要確認
- ・ メール管理。パワーポイントが使用出来るくらいの条件は必要か？
- ・ 理事会の承認は得ているが、総会には出していないので、総会での承認を得る必要がある。

決定事項

（15） 他県会員研修会参加の運用について（12/23九州支部会長会議より） : 会長

- 丸山会長が規約変更案を作成（資料参照）。
- 【前提】研修会の参加費は、会員は無料（試薬費等を受益者負担する有料研修会は除く）とし、非会員は無料研修会
は5,000円の金額を徴収する。※太字追加
（審議①）非会員の有料研修参加費は参加費の最低5倍（5倍した金額が5,000円以下になる場合には5,000
円を徴収する）の金額を徴収する。
- ⇒つまり非会員の場合、有料研修会参加費が1000円未満の場合も5000円徴収することとなる。
- （審議②）九州支部各県会を県内会員と同じ扱いとする。
- （意見）
- ・ 先に、他県から応募があった場合は？→大分県限定で研修会募集、応募等があればオープンにする運用。
- ・ 県内・県外は締め切り日を分けられるか？→上記の対応がほとんどと考えられるため、考慮不要と思われる。

決定事項 他県会員研修会参加の運用について、審議事項①～③が承認された。

（16） 第74回日本医学検査学会座長推薦について（一般・微生物） : 会長

討議内容

一般：岩崎技師（大分記念病院）
微生物：人選中
人選終了後、メール審議で承認を得る。

決定事項 第74回日本医学検査学会座長推薦について（一般・微生物）状況を確認した。

（17） 令和7年1月22日の”とんぼテレビ出演”予定 : 会長

討議内容

とんぼテレビは何時にどこにいったらいいのか。
只今、渡部企画部長がとんぼテレビと連絡中。

決定事項 進捗状況を確認した。

（18） 【継続】Teamsの進捗状況について : 副会長

討議内容

- ・ Teams 契約完了。
- ・ 年間契約料2万5630円支払い済み。
- ・ 設定するPCは現在県病にあるデスクトップPC（伊賀上技師が精度管理用に購入したもの）。
- ・ 令和7年1月18日（金）に、PCへ設定予定。

- ・ 1月18日までに現在県病にあるデスクトップPCを技師会事務所に移動させる予定。
- ・ チームおよびチャンネルの設定は小松理事が担当する予定。

決定事項 進捗状況を確認した。

（19） 電子印鑑について : 副会長

討議内容

- ・ 無料のアプリケーションで、月5件まで使用可能なものがある。
- ・ 月5件を超える場合は、月4,000円。
- ・ 重要な書類に使用することとなる。（総会の議事録署名人の印として使用するのには有効）

- ・ とりあえず無料で使用して、必要性を感じたら、理事会で購入の承認を得ることとする。

決定事項 電子印鑑の無料アプリケーションを使用することが承認された。

（20） 【追加議題】【継続】精度管理試料の作成について（12/23九州支部会長会議より） : 会長

討議内容	精度管理試料作製について ・福岡県から試料作製依頼数の多い長崎県（８００試料）と大分県（１２００試料）に依頼数削減あるいは試料自作を行うか検討依頼あり。 ・大分県として３００試料程度ならばまだ対応可能という意見あり。（丸山会長） ・標準化を継続するならば、大分県で自作しなければならない。 ・自作するなら、今までどおり１２００試料作製するか、２カ月１回測定にして６００試料作製とするのか？ →標準化の人たちも含めて、精度管理委員議会の精度管理の人たちも含めて検討する必要がある。
	（丸山会長）大久保会長には、まずは担当されていた方からの試料作製に関する情報を集めて頂くようお願いをしている。それを踏まえて、自作するか否かを検討させてもらうように伝えている。 （濱野学術部長）同じクオリティのものを作成しようと思ったら、大分県単独であればかなり厳しい。（マンパワー、初期投資費用、試薬作成費用） （濱野学術部長）以前のように福岡県で下準備して、各県から担当者が集まり作製する運用ではだめか？ （丸山会長）情報を待ちます。２／２６の支部長連絡会議に利光理事、濱野学術部長に参加してもらうこととする。
決定事項	精度管理試料の作成について、自作するか否かを判断する状況であることを確認した。 ２／２６の支部長連絡会議に利光理事、濱野学術部長も参加し対応を協議することが決まった。
（ 21 ） 【追加議題】【継続】大分県との災害協定締結について ：副会長	
討議内容	１２月２５日、大分県の医療政策課の担当者と、会長と副会長が面談。 大分県の担当の方も、協定締結は、絶対に進めなければならない重要な課題と認識して頂いている。 年度末までには協定が締結できる方向で協議を進める予定。 →金銭的な部分で一部不明確な箇所があり、これを解決することが締結までの重要課題。
	大分県から提案された協定書等を皆に配布した。 ・丸山会長が作成していた協定書、それと様式を大分県へ送付した。 ・大分県庁では宮城県のものと思われる様式と丸山会長が送った分を合わせてた提案書を作成・提案して頂いている。
決定事項	配布した資料を令和７年１月１５日ぐらいまでには確認してもらう。 何か不備等があったら、八尋副会長へ連絡してください。
	１月中旬を目途に、八尋副会長の方から大分県庁へ返事する予定。 ・問題なければ問題ないで構わない。 ・大分県庁でも、これを上申して頂けるという話は頂いている。
決定事項	大分県との災害協定締結に関する大分県庁側の提案資料をＲ７／１／１５を目途に確認し、不備があれば八尋副会長に報告することが決まった。
（ 22 ） 【追加議題】【継続】第６０回日臨技九州支部医学検査学会について（２０２６） ：会長・事務局長	
討議内容	１２月２５日、ビーコンプラザの事務担当者と顔合わせ。（丸山会長、宮本副会長、立川事務局長） ・来年の４月に実行委員会を立ち上げる予定。
	・大まかな見積りを頂く。４００万円程度。 ・学会開催のための業者に依頼するためには、見積りと予算書が必要。 ・佐賀県の資料を参考にするとよい。
決定事項	進捗を確認した。
（ 23 ） 【追加議題】県西地区地区委員の増員について ：組織部長	
討議内容	現在、県西地区は地区理事１名、地区委員２名の計３名。（通常より少ない状況。） 業務多忙のため、日田済生会病院の日野技師を地区委員（Ｗｅｂ担当）として増員したい旨の申し出が千崎地区理事からあった。
	・令和７年１月１１日の第３回理事会で承認を頂く予定。
決定事項	県西地区地区委員の１名増員について承認された。

補足・追記事項

8	次回開催予定	決まり次第報告する
（ 1 ） 日時		
（ 2 ） 場所		

この議事録が正確であることを証するため、議長 が次に署名する。

議事録作成

小松 由明



議 長 （代表理事会長）

丸山 晃二

